

H30年度国土交通省「BIM/CIMリクワイヤメント」への対応

会社名	福井コンピュータ株式会社
ソフトウェア名	TREND-POINT
適用分野	BIM/CIM全般、i-Construction
適用フェーズ	全フェーズ

国交省			福井コンピュータ株式会社
No.	BIM/CIMリクワイヤメント項目	H30年度施策	ソフトウェアの対応状況
1	契約図書化に向けたCIMモデルの構築（設計・施工）	新たに策定した「3次元モデル表記標準（案）」をもとに2D図面と連動した3Dモデル作成・活用を実施。	対応なし
2	関係者間での情報連携及びオンライン電子納品の試行	新たに策定した「情報共有システム機能要件」をもとに3Dビューを活用した関係者間共有、オンライン納品を実施。	対応なし
3	属性情報の付与	付与すべき属性情報を検討、結果を一覧にとりまとめる。（H30年度からIFCによる属性情報の直接付与が可能に）	－
4	CIMモデルによる数量、工事費、工期算出	3Dモデルでの数量算出のため、改定された「土木工事数量算出要領（案）」をもとに課題や結果をとりまとめる。	対応している機能 ・設計モデルや点群を用いたの比較数量の算出が可能
5	CIMモデルによる効率的な照査の実施	詳細設計照査要領に基づく従来の照査と比較し、3Dでの照査による効率化の程度についてとりまとめる。	対応している機能 ・3D上での任意点間の距離計測、座標計測等による照査。 ・現況点群と設計モデルの重ね合わせにより様々な設計モデルの不整合が照査可能 ・3D寸法の作図による照査。 ・2D図面と3Dモデルの重ね合わせによる照査。
6	施工段階でのCIMモデルの効率的な活用	施工計画検討を動画によって実施。工事においては計測機器と連携した出来形確認を実施。	対応している機能 ・現況点群と設計モデルを活用した出来形確認が可能。
7	その他【現場特性に応じて設定】	実施する現場の特性に応じてカスタマイズ。受発注者の協議を介し、3Dデータ活用による生産性向上の手立てを探る。	対応している機能 ・現況点群と設計モデルの重ね合わせにより、発注者や協業会社との打ち合わせ時に完成イメージが共有でき、合意形成の時間短縮が可能。